

## (R6) 全国学力調査の結果及び取組

	国 語	数 学
河内中通過率 (%)	55.0	55.0
東広島市通過率 (%)	61	55
広島県通過率 (%)	58.0	52.0
全国通過率 (%)	58.1	52.5

	結 果	考えられる要因	取 組
国 語	<p>○問題1三 話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択することができる。(正答率 28.0%)</p> <p>○問題1四 話し合いの中の話題や発言を踏まえ、「これからどのように本を選びたいか」について自分の考えを書くことができる。(正答率 40%)</p> <p>○問題2一 本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択することができる。(正答率 36.0%)</p> <p>○問題3二 物語の下書きについて、文の中の語句の位置を直した意図を説明したものとして適切なものを選択することができる。(正答率 44%)</p> <p>○問題4一 短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択することができる。(正答率 40%)</p> <p>○問題4二 短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替えることができる。(正答率 28%)</p>	<p>○意見と根拠、事実と具体例など情報と情報との関係を正確に判断することができていない。</p> <p>○自分の意見を具体的に書けていない。資料の一部との結び付きが明確に書けない。無回答、条件無一致が多く、手が付けられていない。</p> <p>○文章と図を結び付けて、関係を踏まえて内容を捉えることができていない。</p> <p>○文の成分の順序や照応について理解できていない。</p> <p>○表現技法について理解できていない。</p> <p>○短歌の内容について、描写をもとに情景を捉えることができていない。</p>	<p>説明的文章では、</p> <p>○情報と情報の関係を明確にしながらか読みように印をしたり書き出したりするよう指導する。</p> <p>○文章と図を結び付けて正確に情報を読み取るよう指導する。</p> <p>詩歌では、</p> <p>○作者が短い言葉で何を伝えようとしているのか鮮明に想像しながら読むように指導する。</p> <p>○基本的な知識について覚えたものが、詩歌のどこに使われているのかを判断できるように指導する。</p> <p>解答のしかたでは、</p> <p>○指示された条件や問われていることに確実に答えることができるように、条件ごとに細かく解答をしたうえで繋げて一つの解答にするよう指導する。</p> <p>○記述解答について自己評価をしたり相互評価をしたりして、自分の解答を客観的に見ることができるよう指導する。</p>

	結 果	考えられる要因	取 組
数 学	<p>○問題1 連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができる。(正答率 24.0%)</p> <p>○問題7 (2) 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。(正答率 16.0%)</p> <p>○問題8 (2) 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。(正答率 16.0%)</p> <p>○問題9 (2) 事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことができる。(正答率 36.0%)</p>	<p>○偶数が 2 の倍数であることに気づいていない。2 の倍数が <math>2 \times (\text{整数})</math> で表せることを理解していない。</p> <p>○四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、考察することができていない。</p> <p>○1 次関数について 式の場合 yの値が 0 の時のxの値が灯油を使い切る時間であることが理解できていない。 グラフの場合 x軸との交点の座標が灯油を使い切るまでの時間であることを理解していない。</p> <p>○2 つの三角形が合同であること、三角形の外角はこれと隣り合わない 2 つの内角の和に等しいこと、の 2 つの事柄を関連付けて判断することができない。</p>	<p>○倍数の定義を明確に指導すること。偶数や奇数を 2 の倍数と関連付けて指導する。</p> <p>○箱ひげ図を用いて資料を比較させる指導をする。</p> <p>○1 次関数の式の意味や、x軸y軸との交点の座標の意味について考えさせる指導をする。</p> <p>○図形の合同を証明するだけでなく、点をいろいろと動かしたときに合同になるかを考えさせる指導をする。</p>